

地区広報 芸術の森

第26号

平成25年6月20日

発行 地区広報・芸術の森
編集委員会

印刷 (株) 辻孔版社

題字 平澤 博



夢のもてる安全、安心なまちづくりに 取り組んで参ります

芸術の森地区連合会 会長 関 口 明

今冬の大雪と春先の長期間に亘る低温は、かつて経験をしたことがない遅い春の訪れとなりましたが、皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申しあげます。本年度も夢のもてる安全で安心なまちづくりに重点を置いて数多くの事業や行事に取組んでまいります。

◆不法投棄ごみ対策に強力な援軍

前年より不法投棄ごみが多い場所に手作りの鳥居を設置しました。環境衛生部長を先頭に役員の定期的な巡回では、設置場所をはじめその周辺で投棄ごみはほとんど見当りませんでした。本年も場所を変えて鳥居を設置し、定期的に追跡調査をする予定です。

◆子供達の夢を乗せて ・・ヤマメ稚魚の放流・・

5月18日は天候に恵まれて、札幌芸術の森の中を流れる真駒内川に数多くの子供たちと父兄の方々が参加して放流を行いました。すぐ近くにカワガラスが営

巣していて、大喜びで何回も稚魚をくわえては子供のいる巣へ運んでいました。明年は前年放流した稚魚が成魚のサクラマスとなって真駒内川を遡上してきます。待ち遠しいですね。

◆体育の夏

皆さんの応援で試合と競技を盛り上げましょう

夏は地区ソフトボール大会や地区運動会が開催されます。ソフトボールは一時期選手のなり手不足からチーム数が若干減りましたが、年齢を中学生からとしたことで数も復元しました。運動会は、競技種目の中にパークリングを取り入れたことで、高齢者の参加が増えました。両行事は地区内にお住いの方々のコミュニケーションの場として永続していきたいと思います。



みんなで 身近な 見守り訪問

芸術の森地区社会福祉協議会 会長 堀川昭八

の実施計画に変わりなく、進めてまいりたいと考えております。

また、ご承知のように平成25年度は、見守り活動の強化「みんなで 身近な 見守り訪問」の190万市民参加の呼びかけ、そして福祉3団体の統合という主要課題が控えています。

皆様の益々のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



平成24年度の当社会福祉協議会事業は、年度方針の基盤強化と体制整備、地区連合会をはじめとする関係諸団体との連携強化、更に計画の各専門部事業について、皆様のご協力によりほぼ果たされたものと確信し、厚くお礼を申上げます。

平成25年度も、「お互いに支え合うやさしい街づくり」を基本理念に、事業方針や「森の仲間事業」、更には推進部事業の「福祉マップづくり支援」など細部



平成25年度 芸術の森地区連合会定期総会報告

総会の概要

平成25年4月20日(土)15時から、芸森地区会館において芸術の森地区連合会の理事及び代議員51名(委任8名)の出席のもと、平成25年度の定期総会が開催されました。

関口会長の挨拶の後、議長に常盤一区町内会の横山憲治さんを選出して議案の審議に入りました。

平成24年度の事業報告・会計決算報告・監査報告がされ、報告議案は、出席代議員の満場一致により承認されました。

次に、平成25年度重点活動方針を含む、事業・予算(案)等が提案されて、これも満場一致で承認されました。

今年度は、役員の改選期にあたり、会長、副会長

(3名)、監事(2名)の提案がされて、承認されました。また、5月の理事会で専門部の一部変更をおこないました。(別掲参照)

平成25年度 重点活動方針

1. 芸術の森地区新まちづくりビジョンの実現
2. まちおこし事業
3. 安全・安心のまちづくり
4. 札幌芸術の森との連携強化
5. 市立大学との連携強化
6. 簡易保険制度変更に伴う対応
7. 要望・陳情

「文責 芸森連合会副会長 島田 三千春」

平成25年度 芸術の森地区連合会役員名簿

役職	氏名	所属町内会等	役職	氏名	所属町内会等
会長	関口 明	常盤団地	環境衛生部長	佐藤 浩	駒岡団地
副会長 (兼)芸術文化部長	島田 三千春	真駒内駒岡	環境衛生副部長	菅原 一郎	真駒内二団
副会長 (兼)企画部長	大野 勝	常盤一区	交通安全部長	金子 侑	アートパークタウン
副会長 (兼)会計部長	齋藤 公博	石山東 芸森地区民児協会会長	交通安全副部長	寺田 利夫	石山八区
総務部長	馬場 弘	常盤団地	体育部長	佐藤 優司	芸森東地区 スポーツ振興会会長
企画副部長	佐野 豊則	常盤二区	監事	安藤 晃	滝野
福祉部長	堀川 昭八	芸森地区 社会福祉協議会会長	監事	斎田 雅也	サンブライト真駒内
女性部長	三上 良子	見晴 芸森地区女性部長			
青少年部長	前口 敦司	駒岡団地 青少年育成委員会会長	顧問	佐々木 佐一	見晴
防犯防災部長	山本 悟	見晴	顧問	伊藤 正	滝野
防犯防災副部長	佐々木 敏夫	真駒内三団	顧問	高橋 稔一	アートパークタウン

無料

見学・墓参バス運行中

永久に生きる花と緑の明るい聖地

真駒内滝野靈園

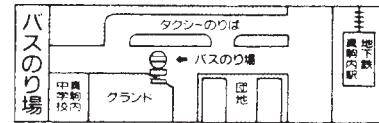
札幌市許認可霊園

お問い合わせ・
お申込みは

真駒内滝野靈園事務所 ☎(011)592-1223(代表)

時間

午前 10:00
午後 12:00
午後 2:00



平成25年度 芸術の森地区社会福祉協議会定期総会

本会の定期総会は、5月11日(土)午後3時から芸術の森地区会館において、54名が出席し、開催されました。

堀川会長の挨拶の後、議長に馬場弘氏（常盤団地町内会）を選出し、第1号から第7号議案の審議に入り、原案どおり承認されました。

なお、本年度は、役員改選期にあたり、前年度同様、堀川会長以下、副会長、監事が選出されました。



平成25年度芸術の森地区社会福祉協議会役員

役職名	氏名	電話	町内会名	備考
会長	堀川昭八	592-4992	石山東町内会	
副会長	塩田恒雄	592-1161	常盤団地町内会	(事務局長)
副会長	大野勝	592-2102	常盤一区町内会	
監事	前口敦司	583-2313	駒岡団地町内会	
監事	川口武	591-8070	石山八区町内会	
常任理事	塩崎典男	588-2588	駒岡団地町内会	
常任理事	三上良子	592-0795	見晴町内会	
常任理事	馬場宏	591-7726	常盤一区町内会	
常任理事	目次敬紀	592-2353	アートパークタウン町内会	
常任理事	下総仁志	592-4816	常盤団地町内会	
顧問	伊藤正	591-3181	滝野町内会	
事務局長	塩田恒雄	592-1161	常盤団地町内会	
総務	田村隆	591-4617	常盤団地町内会	
総務	永川陽子	592-2592	アートパークタウン町内会	
会計	東十八子	591-1952	常盤一区町内会	

入所サービス
ショートステイ



みなさまの想いにおこたえいたします

医療法人 愛全会
介護老人保健施設 アートヒルズ
〒005-0849 札幌市南区石山837-47



0120
FreeDial

0120-348-365

みんな しあわせ 365日

通所リハビリテーション
介護予防通所リハビリ



明るく元気な子供達の育成を目指して

芸術の森地区青少年育成委員会 会長 前 口 敦 司



日頃地域の皆様には育成委員会の活動にご協力とご理解頂きましてありがとうございます。

本年度も昨年同様各イベントを通して子供達と接し、子供の目線で良い環境作りを考えてゆきたいと思っています。

さて、今年度は育成委員として札幌市から選任され任期三年最後の年となっています。次期委員にも今まで活動してきたことをしっかり引き継いでいけるために活動内容の書類の整備にも取り組んで行きたいと思っています。

さて、本年度の委員会活動ですが、サマーレクリエーション、親善スポーツ大会、研修懇談会、交流餅つき大会、地区パトロール、小学生スキー教室、などを例年通り行う予定です。また他団体のイベントのお手伝いにも積極的に参加します。

本年度も委員全員が一致団結して活動して行きたいと思います。皆さんの参加、ご協力をお願いします。



青少年育成委員会 定期総会報告

平成25年度芸術の森青少年育成委員会定期総会は、4月14日(土)に開催され、平成24年度事業報告及び収支決算と平成25年度事業報告及び収支予算が承認されました。

平成25年度は、青少年育成委員の任期3年目の最後の年度となることから、次年度へつながる成果を出す

ため、育成委員会が計画する行事を積極的に進めるとともに、地域の活動にも協力し、子供たちの安全と健全な育成に貢献するため、委員全員が一丸となって活動に取り組むことを確認しました。

皆様方の委員会へのご理解と諸活動への参加、並びにご協力をお願いいたします。

平成25年度 青少年育成委員名簿

役 職	氏 名	推 薦 团 体	役 職	氏 名	推 薦 团 体
会 長	前 口 敦 司	駒岡団地	委 員	館 岡 文 子	サンブライ特真駒内
副 会 長	吉 澤 孝 子	石山東	委 員	池 田 孝 司	常盤団地
副 会 長	松 原 義 雄	常盤体育振興会	委 員	石 川 浩 充	常盤一区
代表幹事	福 田 知 子	サンブライ特真駒内	委 員	村 山 和 枝	常盤一区
幹 事	鎌 水 恵満子	常盤一区	委 員	濱 塚 康 宏	アートパークタウン
会 計	繁在家 公 恵	サンブライ特真駒内	委 員	大 村 秀 明	アートパークタウン
委 員	高 橋 朱 実	石山東	委 員	火 山 正 己	アートパークタウン
委 員	正 源 直 行	石山東			

—くつろぎの宿— 駒岡

札幌市保養センター
宿泊、休憩、入浴、パークゴルフ
レストランなど低料金でご利用
いただけます。
お気軽にお越しください。

6月 20 日・21 日 初級パークゴルフ講習会
6月 23 日 朝市 8周年記念イベント
7月 6 日・7 日 駒岡サウンドフェスタ
7月 11 日 身障者パークゴルフ大会



※無料送迎バスあり
札幌市内 1ヶ所のみ
(10名様以上・要予約)

老人クラブ様限定プラン

・日帰り 2,000円～
・宿泊 5,000円～
※10名様以上より承ります。



旬夏清涼膳 6月～8月
1泊2食 ¥6,500～
※2名様以上無料送迎付
(札幌市内 1ヶ所、要予約)

入浴料金

・60才以上 小学生 300円～
・中学生以上 400円～
・60才未満

宴会プラン

・日帰り 2,000円～
・宿泊 5,000円～
※10名様以上より承ります。

もりの仲間のこまおか朝市
第2・4日曜日 9時～10時

TEL 011-583-8553
FAX 011-583-8574
札幌市南区真駒内600番地20
指定管理者 札幌市福祉事業団
保養センター駒岡

平成25年度 芸術の森地区連合会女性部及び同交通安全母の会構成員

本女性部は単位町内会の正副部長によって構成されています。「女性の教養を高め地域発展に貢献することを目的」(同女性部会則より)とし、地域では欠かせない存在として日々活動しております。今年度は下記メンバーで研修会・講演会等々進めてまいりますの

で、ご協力のほど、お願い致します。尚、女性部は交通安全母の会の構成員でもあり、交通安全教育の推進者ともなっております。

(文責 女性部長・交通安全母の会会長
三上 良子)

平成25年度連合会女性部名簿

名前	町内会名	名前	町内会名	名前	町内会名
三上 良子 部長	地縁団体見晴	藤本 マサ子	石山八区	有坂 栄子	アートパークタウン
村山 和枝 副部長	常盤一区	西澤 真弓	〃	吉岡 恵理子	〃
永江智陽恵 副部長	常盤団地	佐藤 静江	〃	高田 栄子	サンブライト真駒内
村山 美千代	地縁団体見晴	佐々木 テイ	常盤団地	尾上 みよし	〃
吉澤 孝子	石山東	岩渕 香織	〃	館脇 厚子	〃
寿崎 美由紀	〃	佐藤 幸恵	常盤一区	椎名 明美	〃
斎藤 厚華	〃	成川 美智	アートパークタウン	佐藤 咲子	〃
永沢 良子	石山八区	日高 和子	〃	葛西 広子	駒岡団地
寺田 松江	〃	川上 容子	〃	河部 順子	〃
				小笠原 志津子	〃

交通安全運動推進委員会定期総会開催

交通安全部長 金子 侑

去る4月11日に平成25年度芸術の森地区交通安全運動推進委員会定期総会が開催され、本年度の事業計画等が承認されましたので、その事業計画の重点目標についてお知らせいたします。

1 自転車の安全利用の推進

平成24年度中の札幌市内における自転車乗車中の死傷者数は1,246人と前年度より減少しましたが、依然として歩道上では傍若無人な走行が見られ、地域の皆様からも早急な対応を求める声が多く出されております。

このため、今年度はじめて5月13日の朝に、自転車の安全利用について街頭啓発を行い、正しいルールやマナーの周知を図り、成果がありました。

2 交通安全教育の充実

「歩行者」「高齢者」「障がい者」「子ども」など、交通弱者の安全を第一とする「人優先」の考え方や、交通ルール・マナーの基本となります。

この視点に立ち、従来は夏の交通安全運動街頭啓発に地域の小学校に参加いただいておりましたが、

今年度は常盤中学校の生徒に参加いただき実施することといたしました。

3 高齢者の事故防止

平成24年度中の札幌市内における高齢者の死者数は全体の40%を占めました。

このため、冬の交通安全運動期間を利用して、高齢者の事故防止を目的とした交通安全教室を開催し、高齢者自身には交通ルールの順守意識の向上を、他の世代には高齢者の特性に配慮する意識の向上を図ることといたしました。



芸術の森地区クリーンさっぽろ衛生推進協議会総会

環境衛生部長 佐 藤 浩

平成25年度芸術の森地区クリーンさっぽろ衛生推進協議会総会は、5月20日芸術の森地区会館で7地区推進委員等が出席し開催されました。

決算・予算内容説明、質疑応答、役員改選がありました。

活動評価では、南区清掃事務所「ごみパト隊」からは南区はごみステーションでの違反の少なさは、札幌市内10区中トップで、芸術の森地区各町内会での違反の少なさは、南区でもトップクラスの評価を頂いており、今後も住民皆様のご協力でよい評価を頂けるよう啓発を続けたいと思います。

反省としては不法投棄物でのテレビ等の不法投棄は平成23年7月で終わったアナログから地デジの切り替え終了のせいか、前年に比し極端に少なくなっていますが依然後は絶たず、今後も監視は続けたいと思います。

又、町内会単位で諸投棄物の監視・回収を頂いておりますが、公園でのペットの違反が目立ちます。石山こだま公園では犬の汚物をビニールの袋ごと公園内公衆トイレに投げ込み、約2カ月使用出来ず、小さいお子さんのいるご家庭から苦情が出ていました。

学校のグランド等の目の届かない所でのペットのマナー違反がいかに多いか改めて考えさせられ、今後も啓発等を通じ、無くす努力を続けたいと思います。

また11月3日、「かっこうを語る会」メンバー20名が「石山2号線」を中心に、不法投棄回収にご協力頂き多数の回収物がありました。当日ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

平成25年度 芸術の森地区 クリーンさっぽろ衛生推進員名簿

クリーン役職名	氏名	町内会役職名
会長 (地域推進員)	佐藤 浩	連合会環境衛生部長(駒岡団地会長)
副会長	高橋 春之	石山東(環境衛生部長)
委員	山田 保子	常盤一区(保健衛生部長)
委員	金沢 勇吉	地縁団体見晴(副会長)
委員	谷田 雅志	常盤団地(総務副部長)
衛生推進員	佐藤 浩	連合会環境衛生部長(駒岡団地会長)
"	金沢 勇吉	地縁団体見晴(副会長)
"	高橋 春之	石山東(環境衛生部長)
"	寺田 利夫	地縁団体石山八区(会長)
"	谷田 雅志	常盤団地(総務副部長)
"	山田 保子	常盤一区(保健衛生部長)
"	鈴木 博	アートパークタウン
"	柳谷 昭人	サンブライト真駒内(環境衛生部長)
"	東 良和	常盤二区(事業部長)
"	軽部 幹夫	滝野(衛生部長)
"	佐々木 敏夫	真駒内三団(会長)
"	菅原 一郎	真駒内二団(会長)連合会環境衛生副部長
"	西田 ひでみ	真駒内駒岡

(衛生推進委員の方は「札幌不法投棄ボランティア監視員」も兼務しております)

平成25年度 第19回 芸術の森地区 文化祭 日程案内

日 時 11月2日(土)・3日(日)・4日(月)
10:00~17:00
場 所 芸術の森工芸館(南区芸術の森2丁目)

昨年に続き今年も、芸術の森工芸館で展示します
絵画・書道・木工・陶芸・手芸・写真等
今までの方々は勿論のこと、多くの方の参加をお待ちしています。
詳細については、後ほどご案内いたします。

問い合わせ先 芸術の森地区まちづくりセンター 電話 592-7009

第18回芸術の森地区

音楽祭

11月10日(日)

場所：芸術の森
アートホール

もりの仲間のさわやかクラブ

高齢者支援部長 目次 敬紀

今年度の予定は次のとおりです。

1. 健康に関心のある方を対象に毎年実施しております「さわやかクラブハツラツ介護予防」の「体力測定、元気度チェック・判定相談」は要望が強く、好評なので、継続して実施したいと思います。ただし、全町内を対象として、年一回南老人福祉センターで実施します。ブースが設けられ、健康相談、介護予防、認知症などの相談も受けることができます。

参加者が多くなることが予想されますので、詳細については後ほどお知らせいたします。8月下旬に開催予定です。

「さわやかクラブハツラツ介護予防」を希望される各単町の実施については、従来どおり実施します。6月27日にサンブライト真駒内町内会で実施予定です。

2. 好評の研修・見学会は次の予定です。

- 介護老人保健施設ふらの（社会福祉法人北海道社会事業協会）

実施時期：6月末から7月上旬

募集人員：福祉関係者50名程度

福祉バスを利用

- 石山東の森の里等近隣の福祉施設の見学

実施時期、見学先、実施要領等は別途案内

3. 今年度新たに計画していますのは、料理教室です。内容が確定次第案内致します。

もりの仲間の子育てサロン

子育て支援部長 三上 良子

毎月第1・第3水曜日に開催するサロンは、子供たちとお母さんたちの交流の場として毎回多くの方に利用されています。4月からは新しいお友達も加わりました。気にいったおもちゃに目を輝かすお友達、大きくなってきたお友達は、奥の部屋でボール遊びに夢中です。本読み、ままごと遊び、沢山遊ぶことが出来ます。



本の貸し出しも好評です。お母さんたちの読む本も用意しています。

お母さん達の子どもの話はいつも賑やかです。

5月には土いじりの大好きな小さいお友達と一緒に南老人福祉センターの御協力の下、恒例の種イモ植えをしました。秋の収穫が楽しみです。

6月19日には円山動物園へ行きました。ママのお弁当は力作揃いでました。



サロン会場 芸術の森地区福祉のまち推進センター（南老人福祉センター内）

ふれあい部の活動

ふれあい部長 下総 仁志

1. 「もりの仲間の三世代交流会」

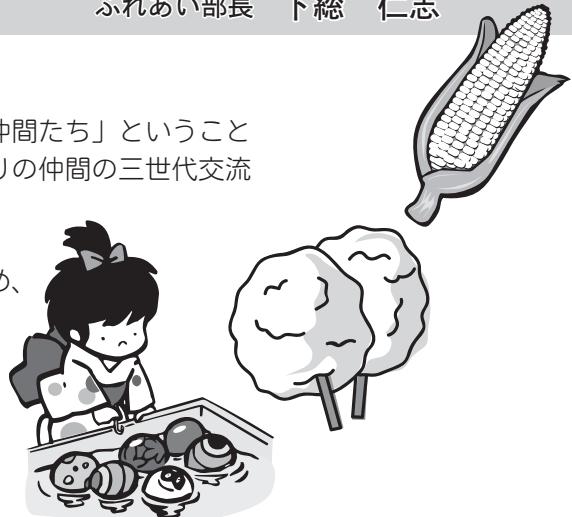
平成15年、私たちの周りにある自然と生き物もみんな「もりの仲間たち」ということで、これを冠して始められた「もりの仲間事業」その一環が「もりの仲間の三世代交流会」であります。今年は、10年目を迎え9月に実施します。

例年どおり雨天決行、老若男女どなたでも参加いただけます。

ジャガイモ、トウモロコシ、枝豆など秋の味覚を満喫し、綿あめ、ヨーヨー釣り、さらには、室内ゲームや茶話会で楽しめませんか。

実施予定 平成25年9月の土曜日 会場は常盤児童会館。

詳細は決まり次第、皆様にお知らせいたします。



2. 新規事業「食文化を通した異世代交流」 =ときわ蕎麦 食のふれあい交流=



芸術の森地区において、世代を超えた大人のふれあい交流の場として、食文化を通した大人のサロンを楽しむ空間を共有します。

芸術の森地区に在住の「そば打ち名人」が打つ新そばを堪能しながら大人の会話・至福のひと時を楽しみます。

実施予定 平成25年12月を予定

会場は芸術の森地区会館

町内のふれあい行事

駒岡団地町内会には、福祉推進委員会と自主防災会が組織されていてそれぞれ独自の活動を行っています。

町内のふれい事業は福祉推進委員会が担当しています。

主な行事は観桜会、敬老祝賀会、女性部と一緒にしているバスツアーや健康教室、ふれあいサロン等があります。

観桜会は、団地内にある600坪の面積を有する公園に、町内8班の65歳以上の高齢者が植えた8本のソメイ吉野と山桜が10年目を迎える花見ができるようになり、毎年5月の中旬に観桜会を実施しています。

バスツアーや健康教室は町内会の女性部と共同して行っていますが、毎回40名前後の参加があり楽しい事業となっています。今年度は積丹のウニ丼を食べに行こうと準備しているようです。

駒岡団地福祉推進委員会 会長 塩崎 典男

健康教室は介護予防センターの協力を戴き、口腔ケアの講話と転倒予防のスマート体操など楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

敬老会は基本的には65歳以上の高齢者全員を対象にしなければなりませんが、益々増加する高齢者全員を招待することは残念ながら財政的な問題もあり、当町内では75歳以上を対象としています。祝賀会の特徴は招待者をお祝いする人として招待予備軍となっている65歳から75歳未満の高齢者に手伝いをしてもらしながら参加してもらっていることです。

ふれあいサロンは予算の都合もあり2年に1回の割合で実施しているもので町内の軽食喫茶店を貸切り協力して頂き、ケーキやお茶を飲みながら、介護予防センターさんのご協力を戴き健康にまつわるお話しや簡単な健康体操で交流を図っています。



福祉を支える人 江尻 弘子さん



プロフィール

1943年 白糠町で出生
1969年 結婚 一女授かる
1972年 石山東2丁目 居住

若い頃、教師をしていました。それからは、家庭に入り子育てをする生活が始まり、子育てが一段落すると地域と関わるようになりました。その第一歩が青少年育成委員を引き受けました（6年間）。その後、民生・児童委員も引き受けました（4年間）。

今、南老人福祉センター内「喫茶しらかば」コーヒーカウンターでボランティアをしています（10年）。子育てサロン（8年）。駒岡朝市（8年）。ボランティアを通じて感じたこと、「視野を広げさせていただいている」。趣味を伺うと、「書、織物、今は遠のいています」とのことでした。

ヤマメ稚魚放流会

芸術の森地区まちづくりセンター 正源 初恵

5月18日(土)新緑が薫るこの日、札幌芸術の森近くを流れる真駒内川で、「ヤマメ稚魚放流会」が行われました。

参加された約100名のみなさんのエールを背に、約15,000匹の稚魚たちが元気に旅立ちました。放流した稚魚が小石の間に挟まっている様子を見つけた子が、大きな流れに乗れるように一生懸命お手伝いをしていました。そんな優しい心で送り出された稚魚たちは、たくさんの困難を乗り越え、再び真駒内川へ立派に成長した姿を見せに帰ってきてくれることでしょう。たくさんの稚魚たちが成魚になることを願い、「ヤマメさん、また会おうね」と、約束を交わした放流会でした。



小学生サマーレクリエーションのご案内

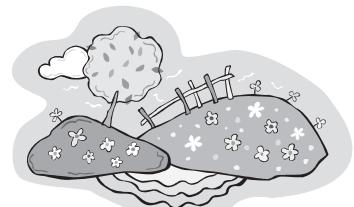
芸術の森地区青少年育成委員会

青少年育成委員会は、7月20日(土)、Fu'sスノーエリア（藤野）において、小学生サマーレクリエーションを開催します。

今年で3回目を迎え、昨年は33名の参加で、年々参加者が増えています。

イベントは未定ですが、昼食はバーベキューです。きっと楽しい1日をすごすことができると思います。

詳しい案内は、各学校を通じて行いますので、沢山の参加をお待ちしています。



南区老連第7ブロック定期総会

事務局長 椿 原 弥三郎

平成25年度の定期総会は4月23日芸術の森地区会館において6クラブ役員40名出席のもと開催され、25年度事業計画・収支予算及び役員改選について提案通り承認されました。

総会終了後懇親会を行い、各クラブの一層の発展と結束を誓い、併せて親睦を深めました。

平成25年度の事業（予定）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| • 6月7日(金) みんなで歩こう会 | • 6月21日(金) パークゴルフ大会 |
| • 11月14日(木) 交流研修会 | • 2月18日(火) ふれあいの集い |



「芸術の森地区少年消防クラブ」入団式

防犯防災部

去る5月18日南消防署石山出張所において、芸術の森地区少年消防クラブ入団式が行われ、今年度新たに10名の仲間が入団し、総勢28名でスタートしました。

芸術の森地区では、昭和61年に連合会傘下の組織として発足し、石山東小及び常盤小の4年生から6年生の希望者で構成され、現在までの27年間でおよそ200名の卒団生を送り出しています。

今年度からは規律訓練、ロープ結索、応急手当等の実技及び防火防災に係わる知識の筆記試験を行い、合格したクラブ員に認定書を交付する「消防マスター検定」制度が導入される予定です。団員の今後一層の成長と活躍を期待します。



真駒内川改修工事進捗状況について

真駒内川を考える会 会長 関口 明

真駒内川改修工事は、平成23年9月の大雪による斜路工流失（石山東3～6丁目、斜路工No.2～8迄）7箇所の復旧案も平成24年度4回の説明会があり工事方法・手順がまとまり着手しました。

河床低下対策の根固め及び護岸工事を工事業者4社で、平成24年8月10日～平成25年3月21日迄の予定でしたが、大雪と凍結により3月29日迄かかり終了しました。

しかしゴミ拾い、清掃は管理道路に残雪があった為、5月7・8日に延びましたが実施し終了しました。

又第2回真駒内川流域河床低下対策検討会（以下検討会）は平成25年3月15日開催されました。

1. 真駒内川の概要
2. 砂防区間の調査結果
3. 意見交換
4. 今後の予定

上記1・2の説明を聞き、専門家4氏による3の意見交換に入り、4の今後の予定では常盤1号橋迄の残り140mの改修工事及び斜路工（9及び10）・管理道路工事は国の予算もあり平成25年度以降となり、今後調査に6ヵ月かかり10月に、第3回検討会、平成26年2月第4回検討会予定があり、更に真駒内川対策協議会改修工事説明会で報告される予定です。

しかし、完了には更に1～2年かかる予定です。

工事は工程通りには運ばなく、1日の終了時間も21時を大幅に超過する事もあり関係地区の皆さんに大変ご迷惑をおかけしました事をお詫び申し上げます。

札幌開発建設管理部へは厳重なる抗議を申し入れました。

今後も札幌開発建設管理部並びに工事業者には、工事車両の安全確保と土砂排出路の除雪・砂埃・泥等の衛生面に直一層の気配りをお願い致しますので、該当地区の皆様には歩行、自転車利用、車の利用・駐車等にご注意頂くと共に、今後とも工事へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



芸術の森地区会館改修工事のお知らせ

この度、下記要領により地区会館の改修工事が実施されることになりました。その期間は、会館の貸室業務はストップされますが、まちづくりセンターの業務は通常通り行われます。ご迷惑とご不便をお掛け致しますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

<工事内容>多目的トイレの設置と一部増築と改築工事

<工事期間>平成25年7月8日(月)～11月8日(金)

<注意事項>工事車両と作業員が出入りします。また、臨時の通路・出入り口などが設置されますので関係者の指示や案内板に従い、くれぐれもご注意下さい。

～おめでとう～

○札幌市交通安全運動推進委員会会長表彰

<受賞者>

石山東町内会

小沢 敦子 氏

芸術の森地区主要事業予定

(平成25年7月～平成26年3月)

月 日	行 事 名	担 当	場 所
7月7日	芸森地区ソフトボール大会	連合会	石山東公園
7月11日	女性部研修・見学会	"	N X C O 東日本
7月12日	夏の交通安全街頭啓発	"	常盤中前国道
7～8月	110番スタンプラリー	"	各小学校区
7月18日	福祉推進員研修会	社 協	保養センター駒岡
7月	スマーレクリエーション	育成委	藤野野外スポーツ
8月25日	芸森大運動会	連合会	常盤小学校
9月	もり仲三世代交流会	社 協	常盤児童会館
9月中旬	出前講座「環境衛生関係」	連合会	地区会館
9月26日	秋の交通安全街頭啓発	"	地区会館前
10月	女性部研修会	"	未 定
10月	福祉に関する講演会	社 協	"
10月	福祉施設見学会	"	"
11月2～4日	第19回芸森地区文化祭	連合会	芸森工芸館
11月3日	クリーンさっぽろ不法投棄収回	"	芸森地区内
11月10日	第18回芸森音楽祭	"	芸森アートホール
11月21日	冬の交通安全街頭啓発	"	芸森会館前
11月	交通安全実践会意見交換会	"	保養センター駒岡
12月1日	広報・「芸術の森」27号発行	"	
12月	交流もちつき大会	育成委	常盤児童会館
1～2月	雪あかりの祭典	連合会	芸森地区内
1月	スキー教室	育成委	藤野野外スポーツ
2月	がん検診	連合会	がんセンター
2月	パークリング大会	"	石山東小学校
3月30日	広報・「芸術の森」28号発行	"	
通年	もり仲「さわやかクラブ」	社 協	
毎月2回	もり仲子育てサロン	社 協	福まち推進センター

注：標記中「芸森」は「芸術の森地区」の略

「もり仲」は「もりの仲間の」の略

「地区会館」は「芸術の森地区会館」の略

「育成委」は「青少年育成委員会」の略

東日本大震災義援金についてのご報告

平成23年3月11日(金)に発生しました東日本大震災につきまして、芸術の森地区まちづくりセンターでは「東日本大震災義援金」の募集を行っております。これまでに当センターに集まりました義援金の累計は、47万4,462円（5月22日現在）です。地域の皆様のお心遣いに感謝致します。なお、義援金の募集は平成26年3月まで行っておりますので引き続きよろしくお願い致します。

編集後記

当「地区広報芸術の森」は創刊（平成16年7月30日）から、今年でちょうど10年目になります。

地区町内会連合会（→地区連合会）：「やませみ」、地区社会福祉協議会：「ばんけいぬま」地区青少年育成委員会：「森のこえ」の3紙を統合し、装いを新たに発刊され、当号で第26号（ほか特集号3、号外1）となりました。

今後とも「知りたい情報をわかりやすく」「地域の皆様に役立つ広報」を心がけてまいります。

なお、このあと編集委員の一部交代はあるものの、25年度も年3回（要すれば号外）の発行、発行時期その他の大きな変更は考えておりません。

会員皆々様の益々のご投稿、ご協力をお願い申し上げます。

広報「芸術の森」編集委員一同

広報「芸術の森」編集委員会

委 員 長	堀川 昭八	委 員	島田三千春
副 委 員 長	三上 良子	委 員	火山 正己
委 員(会計)	佐藤 宗昭	委 員	繁在家公恵
委 員(監査)	馬場 宏		